

令和8年度第1回豊川市国民健康保険運営協議会 事前質問と回答について

令和8年7月9日（木）

No.	該当箇所	事前質問	回答
1	P 1 (1)① 令和7年度豊川市国民健康保険の状況について (緒河委員)	①昨年、外国人の在留審査時に国保加入の保険料について議論の最中であると伺いましたが結果はどのようになりましたか？解れば教えてください。 ②国保の収納率は前年と同じですが不納欠損額は減少しています。外国人の国保収納率が解れば教えてください。日本人・外国人の差は無いのでしょうか？	マイナンバーの情報連携により、保険料の未納情報などを入管庁において外国人の在留審査に活用するもので、国は令和9年6月に運用を開始するとしています。 外国人の収納率については、システムでの抽出機能がないため、手集計となりますが約82%となっています。全体の収納率が95.0%ですので、外国人の収納率はやや低くなっています。
2	P 7 (1)④令和7年度特定健診実施状況について (花井委員)	①受診率がほぼ横ばいの状況の中、受診率向上に向けた具体的な行動計画（取組み事項等）をご教示いただきたい。 ②第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画における令和6、7年度の特定健診受診率等の計画値に対する実績値について、市としてどの様に評価しているのかご教示いただきたい。（令和8年度の計画値もお示ください）	令和7年度は受診率向上に向けた取り組みとして、イオンモール豊川での豊川市イベント（わくわく元気Labo）での啓発、未受診者への受診勧奨はがき（A4サイズ）の送付を実施しました。 令和8年度は、図書館コラボ（6月18日～7月14日）、イオンモール豊川でのイベント（8月20日、21日）、市内10か所のデジタルサイネージ（9月実施予定）での啓発や、8月上旬に未受診勧奨はがき（A4サイズ）の送付を予定しています。 令和6年度はデータヘルス計画の目標値35.9%に対し法定報告による実績値は35.3%で、目標値にわずかに届きませんでした。令和7年度の法定報告は令和8年の秋を予定しています。令和7年度の目標値は、36.9%、令和8年度の目標値は37.9%です。 現在データヘルス計画の中間見直しを行っています。評価を含め、見直しの結果は2月の運営協議会で詳しく報告予定です。
3	P 7 (1)④令和7年度特定健診実施状況について (緒河委員)	①豊川市の特定健診受診率は前年より若干増えています。担当者様の努力のおかげだと思います。有り難うございます。国の受診率に比べるとまだ低いのですが、どのように捉えているのか教えてください。 ②後期高齢者健康診査の受診実施状況について解れば教えてください。75歳以上の方は何かしら病院受診をされている方も多いと思われますが年代別の健康診査の受診データがあれば教えてください。	受診率向上に向け、更なる取組みが必要と考えています。今年度の取り組みについては、花井委員の回答のとおりです。 令和7年度の実施状況は医療機関健診での受診は5,859人、集団健診での受診は2,248人です。年齢別での受診データは集計していませんが、国保データベースシステムから分かる数字としては、令和7年度75歳～79歳の前期高齢者の受診率は29.9%で、全体の受診率27.6%より高い状況です。